

## 東京8号線延伸の技術的検討に関する勉強会(第6回)

### 議事概要

- 東京8号線の延伸計画のうち、難工事が想定される東陽町駅の改良等について、既設の地下鉄の直下に新しい構造物を設けるにあたり、アンダーピニングが必要であることを確認するとともに、その施工方法や施工にあたっての課題等を検討した。引き続き、各種課題等について検討を進めることとした。
  
- 新型コロナウイルスの感染拡大防止に伴う外出自粛などの影響から鉄道利用者数は大幅に減少し、現在も、その影響は続いている。現時点では新型コロナウイルスの影響の収束は見通せないため、駅施設の規模・構造や運行計画の精査検証等においては、これらの影響を注視しながら検討を進めていく必要があることを再度確認した。
  
- 以上を踏まえ、第7回目以降は、検討の状況に応じて開催し、検討を進めることとした。